



8号

岡崎市学区女性団体情報紙 さくら  
平成 25 年 2 月 発行 (通巻第 8 号)

【編集】 梅園学区女性の会  
根石学区女性部  
井田学区女性の会  
愛宕学区社教女性部

【発行】 岡崎市文化芸術部文化活動推進課  
男女共同参画班

## 井田学区女性の会



### ○ 火曜日においでん

毎月第一火曜日に地域コミュニケーションの場として、井田学区市民ホームで「火曜日においでん」を開いています。9時～12時までの間で、何時に来ても何時に帰っても自由です。

4月にはゴキブリ団子作り、7月には七夕飾り、9月には非常食作りを行いました。

その他にも、毎月やりたいことを決めて活動しています。

乳児から80歳代まで、幅広い年代の方々が自由に参加して、良い交流の場になっています。

### ○ 男の料理教室

「男性にも料理を楽しむ機会を提供したい」との思いから、この料理教室を企画しました。

学区の久保田理子先生のご指導の下、基本のご飯の炊き方から、ピザ作り、そば道場までメニューも様々です。

料理を作る中で改めて気付いたことや、出来上がった喜びを分かち合いながら、皆さん有意義な時間を過ごしています。



### ○ 井田学区ふれあい文化祭

学区住民の趣味活動意欲を高め、生きがいを感じていただくと共に、“文化”を通して交流を深めることを目的に、昨年度から始まりました。

女性の会は総代会や社会教育委員会と共に、作品展示のお手伝いや喫茶コーナーを担当しました。おいしいコーヒーと手作りケーキはいかがですか。

他にも介護講座、研修旅行、手芸教室など、学区の皆様どなたにも参加していただける、楽しい交流の場を沢山作っています。



(井田学区女性の会 平岩 靖子 中島 扶美)

## 根石学区女性部

### ○ 米山寮の清掃奉仕



根石学区女性部は毎月一回委員が集まり、草刈りの他、施設内の窓ガラス拭き等を行っています。

この奉仕活動は、米山寮が現在の洞町に移転する前から続き、今年で12年目になります。

施設内は敷地が広く、緑の木々や草花に囲まれ、とても自然環境の良い場所にあります。

子どもたちが元気に遊ぶ姿を見ながら、時には子どもたちと遊んだりしながら、今後も細く長く続けていきたいと思えます。

### ○ 学区防災訓練

毎年恒例の学区防災訓練に、包装食炊き出し班として参加しました。

包装食とは、米や梅干し、調味料等をハイゼックスの袋に入れて密封し、一定時間煮沸して作る、食器がなくてもどこでも食べられる非常食です。

事前の練習の成果でしょうか。みなさんの手際の良いお手伝いのおかげで、予定時間内に900食が出来上がり、訓練終了後には参加者の方々に配給することができ、大変喜んでいただきました。



### ○ カルトナージュのバインダー作り



秋の講習会は、フランスに古くから伝わる伝統的な手芸で、厚紙(カルトン)を組み立てて、布や紙を貼り付けて仕上げる、カルトナージュのバインダーを作りました。

花や動物、天使等の柄紙を選び、和気あいあいと進行しました。

そして、学区の皆さんのふれあいを深めると共に、どこにもない自分だけのバインダーが完成しました。

出来上がった作品は、学区の市民ホームに展示して、地域の多くの皆さんに見ていただくことができ、有意義な講習会となりました。

(根石学区女性部 野崎 妙子)



## 愛宕学区社教女性部

### ○ 七夕祭り



七夕祭りは夏休み中の行事で、毎年旧七夕の前後の日曜日に行われています。

子どもたちの夏休みの楽しい思い出になる様に、先生方や子供会、社教が一丸となり、読み聞かせをはじめとして、エコ玉(牛乳パックを使って作ったボール)合戦、一天濤快(子ども達の踊り)、花火、バザー等で、毎回大変盛り上がります。

女性部は主にバザー担当で、前日から準備をして当日販売しました。

### ○ 文化祭

他の学区と少し異なるのが文化祭です。

小学校だけの行事ではなく、学区をあげて合同で行います。

今年度は11月11日に行われ、今回で38回目を数える歴史と伝統ある行事です。

この日は、小学生による琴の演奏を行いました。

子どもたちが日頃の練習の成果を発揮して、素晴らしい演奏を披露していました。



小学校のグラウンドでは、子どもたちが力を合わせて餅つきをしました。

私たち女性部は、豚汁やおしるこ、イカ焼き、フライドポテト等のバザーのお手伝いで大変ですが、子どもたちや学区の皆さんの笑顔に会えるのを励みに、楽しく行いました。

(愛宕学区社教女性部 水藤 直子)

## 梅園学区女性の会

### ○ 夏期講習会で「すいか隊出前講座」を開催



今年の夏期講習会に「すいか隊出前講座」をお願いしました。

今回が記念すべき第1回目とのことで、身近にある男女共同参画を題材にした、連尺学区朗読の会ヒメボタルの皆さんによる朗読劇「さんかくしかく」を観劇しました。

感想を中心に男女共同参画について話し合い、男女が互いに思いやることの大切さをみんなで考えました。

参加者アンケートでは、「男女共同参画の本来の意味について考える良い機会になりました」、「朗読

劇を見て、毎日の生活をのぞかれたような気分になりました。考えさせられました」、「笑いあり、身につまされることあり。男女共同参画について分かりやすい朗読劇をしてくださり、ありがとうございました」などの声をいただきました。

### ○ ひと縫い、ひと縫いの力で地域貢献



平成7年から16年間、雑巾の寄贈を続けてきました。

会員の皆さんがひと針、ひと針縫っている雑巾を、学区内の小学校や幼稚園、保育園に寄贈しています。

今年度は500枚以上の雑巾を作りました。



(梅園学区女性の会 武田 清美)